

# 冬期の道路交通確保について

## ～異常降雪時の対応や立ち往生車両に対する取り組み～

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路管理課

### 1. はじめに

北陸地方整備局管内は、全て積雪地または積雪寒冷地域であり、山間部においては全国有数の豪雪地帯も含まれている。

冬期間は、積雪や路面凍結、吹雪などによる視程障害など道路状況が著しく変化するため、状況に合わせて速やかに除雪作業や道路利用者への情報伝達を行っているところであるが、冬用タイヤ未装着車やタイヤチェーンを携行していない車両の登坂不能が原因となって、交通障害に発展する事象も発生している。

そのため、冬期の登坂不能抑制対策などについて様々な取り組みを行い、交通確保に努めているところである。

### 2. 北陸地方整備局の体制

北陸地方整備局では、毎年11月1日から、各国道事務所に「雪害対策支部」、整備局に「雪害対策本部」を設置し、管内14路線、約1,070kmの直轄国道等の除雪作業を6事務所、17維持出張所で分担し、45除雪ステーションに約500台の除雪機械を配置して、冬期の道路交通確保に努めている。



写真1 雪害対策本部の設置（左）と除雪出動式（右）



写真2 夜間の除雪作業

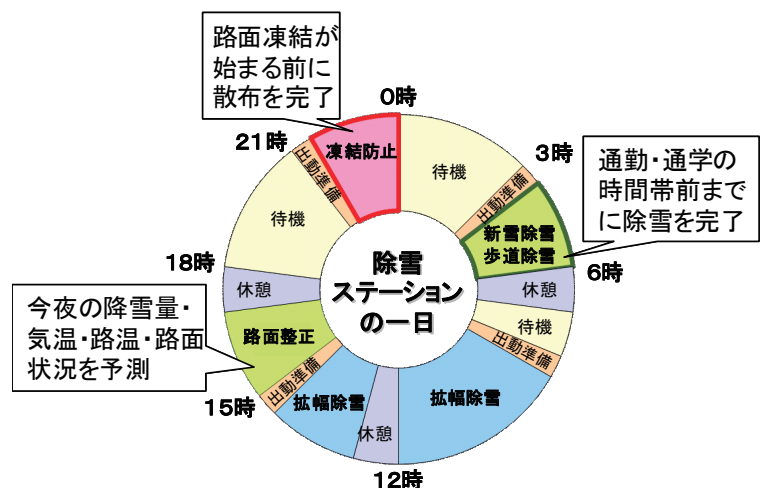


図2 除雪ステーションの一日（例）

### 3. 冬期交通障害の実態

管内の管理路線における冬期登坂不能件数は、平成23年度は200件、平成24年度は149件発生し、大半が大型車でいずれもタイヤチェーン未装着だった。



写真3 登坂不能車による交通障害状況

登坂不能車発生台数一覧表  
(平成25年3月末現在)

道路種別	県名			北陸計	
	新潟県	富山県	石川県		
一般国道	8号	15	2	-	17
	17号	121	-	-	121
	18号	5	-	-	5
	49号	2	-	-	2
	113号	3	-	-	3
	160号	-	-	1	1
合計	146	2	1	149	
昨年度合計 (平成24年3月末)	169	14	17	200	

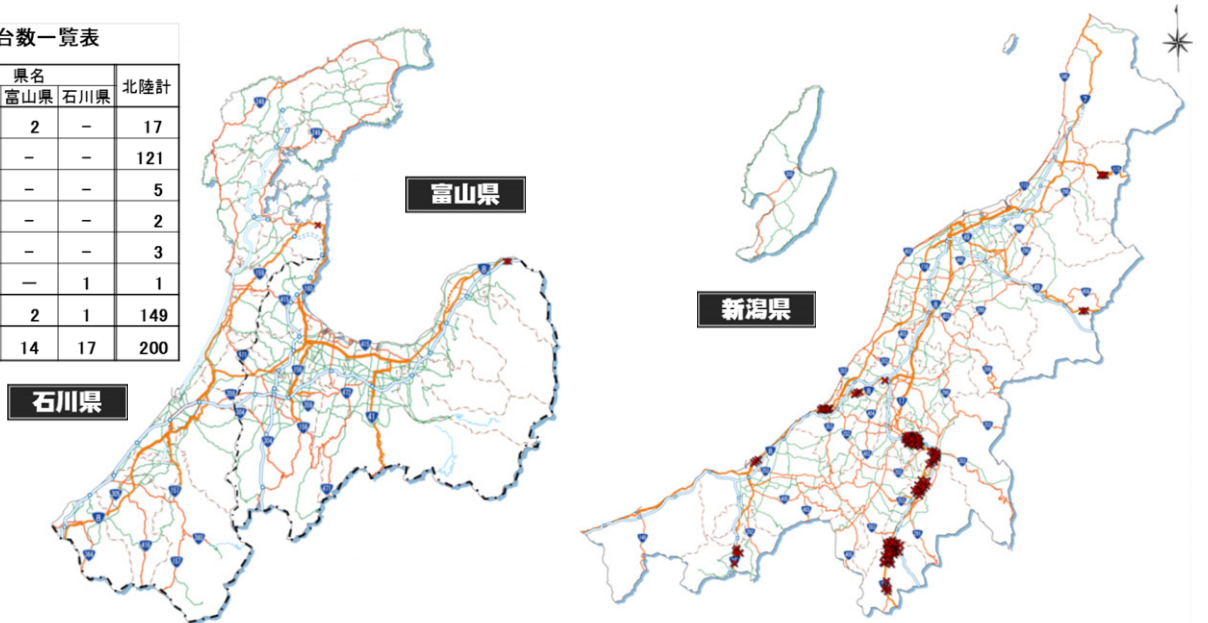


図3 昨冬の登坂不能発生箇所

### 4. 冬期交通障害を防ぐ

冬期交通障害の発生を抑制するため、様々な工夫や対策に取り組んでいる。

- ◆チェーン規制や登坂不能車けん引訓練の実施、異常降雪時における登坂不能多発箇所への除雪車の分散配置
- ◆登坂不能多発箇所やチェーン着脱場を明示したチラシをドライバーやトラック協会等に配布、啓発ポスターを道の駅等で掲示
- ◆冬タイヤの早期交換を促すため装着率を降雪前に調査・公表、新聞紙面による啓発広告掲載
- ◆登坂不能車発生情報を携帯メールで配信、コミュニティFMラジオで情報提供
- ◆道路状況の画像及び除雪状況を各国道事務所HPで配信



写真4 チェーン指導訓練状況



写真5 登坂不能車けん引(左)、チェーン装着(右)訓練状況





図4 登坂不能啓発チラシ (左) とポスター (右)



緊急道路情報メール配信サービス『ほっクリック』は、災害などによる通行止めなどの規制情報や、気象情報を配信（登録制）するサービス

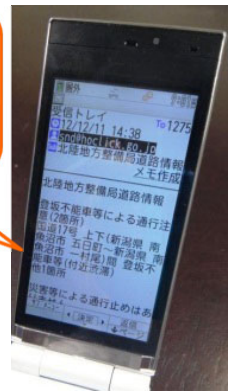


図5 インターネット・メールによる除雪情報の提供

## 5. 関係機関との連携

「平成18年豪雪」を契機として、雪による広域交通障害が発生する場合は、道路管理者等の関係機関が管内の5事務所に「情報連絡本部」を設置し、道路交通を確保することを「豪雪地帯対策基本計画」に盛り込んだ。

降雪期前に、各事務所毎に関係機関による会議や合同訓練を実施し、情報連絡システム等について確認している。

表1 北陸地整管内の情報連絡本部の構成機関

県名	市名 (対象市)	関係機関				
新潟県	新潟市	新潟国道事務所	新潟県	新潟市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警
	長岡市 見附市 小千谷市	長岡国道事務所	新潟県	長岡市 見附市 小千谷市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警
	上越市 妙高市	高田河川国道事務所	新潟県	上越市 妙高市	東日本高速道路(株)新潟支社	陸上自衛隊 消防事務組合
富山県	富山市 高岡市 射水市	富山河川国道事務所	富山県	富山市 高岡市 射水市	中日本高速道路(株)富山支社	富山県警
石川県	金沢市	金沢河川国道事務所	石川県	金沢市	中日本高速道路(株)金沢支社	石川県警

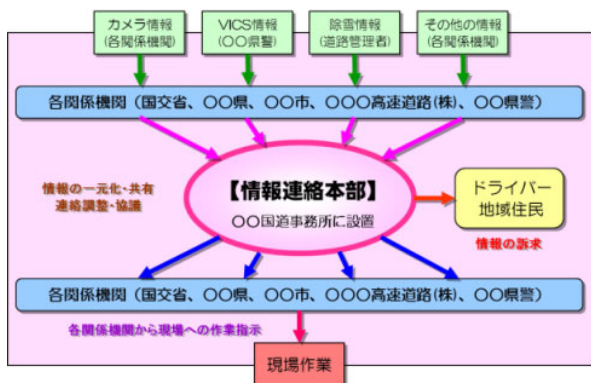


図6 情報連絡本部の体制



写真6 情報連絡本部の訓練状況

## 6. 地方自治体への支援・隣接地整への応援

記録的大雪となった平成22年度、23年度では、自治体の所有する除雪機械がフル稼働により故障が多発した。北陸地方整備局では、管轄の直轄国道等の交通を確保する一方、地方自治体からの要請を受け、各事務所間で除雪機械の配置を調整し、「市町村への除雪機械等の貸与」を行った。

平成22年度は、新潟県、富山県、石川県の1県1市1町に延べ5台（うち3台は照明車）を貸与した。さらに、平成23年度は、新潟県、富山県の5市1町に延べ13台（うち2台は照明車）を貸与した。しかし、さらなる追加要請に対し管内での貸与機械の調整が困難となったため、隣接する関東地方整備局の高崎河川国道事務所から管轄区域を越えた追加貸与支援を行った。

また、平成22、23、24年度と3ヶ年連続で、東北地方整備局郡山国道事務所管内の国道49号で発生した異常降雪による交通障害対応として、同事務所からの要請により隣接する新潟国道事務所から除雪車を派遣し、新潟福島県境から福島側の約14kmについて応援除雪を行った。



写真7 自治体への除雪機械貸与 (H23)



図7 東北地方整備局管内への応援除雪区間

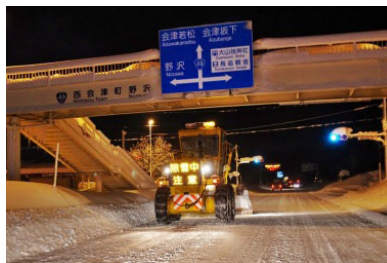


写真8 東北地方整備局管内での応援除雪状況

## 7. 北陸雪害対策技術センターの設置

平成25年7月1日、全国の雪害対策に関する研究及び開発を推進するため、北陸地方整備局に「北陸雪害対策技術センター」が設置された。本センターは、雪害対策に関する建設技術の研究開発などについて、総合かつ一元的に検討し適切にマネジメントすることを目的としている。



写真9 7.1 北陸雪害対策技術センター看板掛け



これまでに、全国で発生した異常降雪による大規模交通障害の事例や異常降雪時の初動対応に関するノウハウ等の情報を収集し、全国の地方整備局で共有している。また、管内の各道路管理者が開設している道路情報サイトを集約したチラシの作成やインターネットで一般者向けの情報を公開している。

## 北陸雪害対策技術センター

センターからのお知らせ（新着情報）	
平成26年1月29日	<a href="#">「平成25年度 今冬の記録（第1報）」を掲載しました。</a> <a href="#">（国土交通省 北陸地方整備局 道路部）</a>
平成25年12月27日	<a href="#">道路情報サイトの「お出かけ前に雪みちの情報を確認！」チラシ</a> <a href="#">（北陸版）</a> を掲載しました。
平成25年12月24日	<a href="#">立ち往生車両防止・抑制のためのポスター</a> を掲載しました。
平成25年11月19日	<a href="#">『38豪雪』から50年 広報冊子</a> を更新しました。
平成25年7月1日	<a href="#">「北陸雪害対策技術センター」</a> を設置しました。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/yuki/index.htm>

図8 北陸雪害対策技術センターのHP

図9 道路情報サイトの紹介チラシ

## 8. おわりに

比較的大雪であった昨年度に比べ今冬は、1月末での累計降雪量が6割程度にとどまっている。しかし、冬期の登坂不能車は例年1月～2月に集中して発生しており、引き続き関係機関と連携しながら冬期の道路交通に確保に努めて参りたい。